ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:卯辰山・ホワイトハウス

事務局:金沢市尾山町9-13·金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長:岡田 林太郎 幹事: 釣見 栄一

情報委員長:清水 忠

1977·8月25日 第**97**号



*肌で感じたアメリカ***

交換学生 中島 信子 さん

商品名にも、報道機関にも、そして我々の会話の中にさえ、現在 すっかり浸透している米語。その横文字がかもしだす雰囲気は、長 い間我々にとって未知の、しかも少しばかり優越感を抱かせるもの であった。横文字を読み又話すことによって我々はアメリカという 国に一歩近づいたような感を憶えていたのである。例えその横文字 が、本当のアメリカ人にとっては全く解読不可能なジャパニーズイ ングリッシュに過ぎないとしても。

自由の国、アメリカ。若さあふれる都会。ウーマン・リブの思想がしみ込んだ家庭――。太平洋を隔てているとはいえ、アメリカは我々の隣国である。その国に対して、我々にこれ程の一方的な先入観を抱かせた物は一体何であろうか。それはおそらく、敗戦国と戦勝国、という事実が二つの国の立場をはっきり二つに裂いた瞬間から我々の心の中に生まれた羨望とそねみと、そして少しばかりのロマンに違いない。だからこそ、我々が横文字を使うことは鼻の高いことだし、アメリカを見る時それはあくまでも自由で奔放で、又華やかなものでなくてはならなかった。

しかし、実在するアメリカは、我々にそんな夢もロマンも許しは しない。自由の為にある重い責任や、奔放の裏にある礼儀、華やか さの陰の長い忍従……。ことアメリカに関する限り、我々はこんな にも簡単な法則を忘れてしまっているのではなかろうか。

「日本人は皆着物を着ているのか」「皆下駄をはいているのか」アメリカ人が日本に対して持っているのと全く同じ誤まりを、我々も根本的な所で犯している。今、アメリカの幼い子供達やペアレンツ達との交わりの中で訳もない奇跡とチャンスの国・アメリカという幻想が崩れ去った時から、初めて本当の意味での私の日米親善が始まる。

一金沢北RC例会講話より一(文責 清水 忠)

国際ロータリーの規定、改訂について

修練委員 柴 田 三郎

3年に1回、国際大会の直前に、国際ロータリーの規定審議会が開催されることは御存知の通りである。本年は6月始めサンフランシスコにて行われ、全世界の各地区からの代表など400余名が集って、3日間に互り、ロータリーの立法機関としての審議がなされた。提出議案は116件の多きにのぼったが、この内、可決されたもの37件、残り79件は否決または撤回となった。

その内容については "友" 8月号に、日本第 266 地区代表塚本義隆パストガバナーの解説によって明らかにされているが、その内の主なるもの及び比較的関連の深いものについて、私の解釈をも交えて以下要点をお知らせいたします。

クラブ会長の選任について (77-41)

クラブ会長の選任は、就任の日からさかのぼって2年以内に随時……となっていたのが、改正では、就任の日の前1年以上2年以内に……と、時期を明確に定められた。

◆毎年7月1日が就任の日であるので、その前の年の6月末日までには遅くとも決めねばならぬこととなった。副会長が次期会長となる慣例の金沢北RCでは現実に問題はないが、副会長の名称の代りに次期会長と称した方が適切のようでもあるし、第一副会長、第二副会長と1年後、2年後の会長を内定しておくのも一つの方策であろう。

出席規定について (77-33)

長期の病気や傷害のため例会への出席不可能の会員は、シニア会員に限らず正会員でも、理事会 に届け出れば免除を受けられることになった。従って、その人は出席競争の対象にならぬこととな った。

出席補塡を認められる会合について (77-43)

出席補塡を認められるロータリーの会合として、地区ガバナーの指示によって開催される地区会合を一切含めることに改められた。

◇従前、一般会員の出席補塡を認められていたのは、国際大会、地区大会、地区協議会、I.C.G.F. などに限定されていたが、ガバナーの指示による会合はすべて適用されることになる。但しクラブがクラブ例会以外の行事に適用するのは誤りということである。

公式機関誌について (77-67)

RIの出版している英文の"ザ・ロータリーアン"誌は、国際ロータリーの公式機関誌であって、アメリカやカナダなどの会員に限り義務購読であり、日本のクラブでは定款10条に明記することによって購読は自由であったが、今回の改正では、クラブ定款第10条を改訂して、公式機関誌あるいはRIの指定する地域機関誌のいずれかを購読すべき義務を課することとなった。

◆以上によって、日本のロータリークラブは "ザ・ロータリアン" 又は "ロータリーの友" のいずれかを購読すべき義務が明示されることになった。しかし現実には日本のクラブは全員が "友" を購読しているので問題はないのみならず、日本の機関誌 "友" がこのたび公式の機関誌に公認されたのは、当然であり特筆されるべきことである。金沢北RCの定款第10条には「……当該会

員は、自発的にロータリーの機関雑誌の購読者となる……」と、あって "ザ・ロータリアン" 誌 を義務購読とせず、"友" の購読義務を意味する表現がなされている。

拡大関係について (77-46)

一つのクラブの区域内に、区域を分割することなくして、新クラブを結成することが、1昨年の 改正で認められているが、今回さらに、新クラブ結成の場合に限らず、親クラブと既成の子クラブ の区域を共通にすることが、RIの承認さえあれば可能となった。

否決された案件

否決されたものは3分の2の多きに達したが、その中には**婦人会員制**があるのは興味をひく。これは、スエーデン・ブラジル・インドなどのクラブから提案されたものであるが、毎回のことながら、あっさり否決され、傍聴の婦人席から否決の瞬間、大拍手が起ったと言うことである。 ガンジー、インド前首相も苦笑していることであろう。

註…… (77-46) とあるのは、1977年46号議案の意。

第2回職場対抗野球大会

決勝リーグ戦

木材チーム 5:1 中栄草栄堂

木材チーム 4:2 石川トヨペット

中栄草栄堂 9:1 石川トヨペット

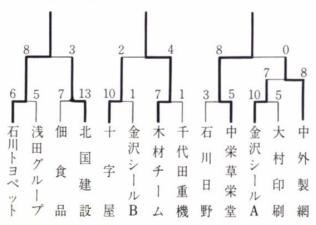
優勝木材チーム 2勝

準優勝 中栄草栄堂 1勝1敗

第3位 石川トヨペット 2敗

ホームラン

大門寺・福島・明嵐(浅田グループ) 高道(金沢シール)、中田(北国建設) 増山(木材チーム)









暑の中に若者の汗が散る!



優勝の木材チーム

第 194 回 例 会 (早朝例会)

◆ 8 月11日休雨

観音院(回向) 6:30~7:30

ホワイトハウス(朝食) 7:30~8:00

欠 出席33名、欠席11名、出席率75.00% 1. 出 ビジター0名

2. 来訪者 昼受付の部

金沢東RC 矩幸成君、村野信君

浅田裕久君

金沢西RC 疋田秀久君、金丸秀徳君 松村弘君

3. 会 務の親睦委員会

> 8月20日(土)・21日(日)の参禅会は、職業 奉仕委員会の職場対抗野球大会と重な る為、一時中止し、日延べさせていた だきます。

4. 幹事報告O松山RCバナー受領(柴田君より)

O1977年度R.I.第260地区年次大会 10月1日(土)~2日(日) 於 県営体育館

O「ロータリーの友」8月号配布

5. 今日のニュース 有珠山で大爆発以来2週間、噴 火と降灰が続き、オガリ山には第2の 昭和新山が隆起。



第 195 回 例 会

◆8月18日休雨 ホワイトハウス 12:30~13:30

1.講話

"私の一年間について" 交換学生 中島信子さん

2. 出欠

出席39名、欠席5名 出席率88.64% ビジター24名

3. 来訪者

松任RC 吉田章君 (味噌製造) 金沢RC 玉田晴二君

坪野俊雄君、山田政一君

江川昇君、松本静夫君 金沢東RC 及川亮君、村野信君

柿下正雄君、山田勝二君

福光博君、平野知康君 村端儀一君、山宮外雄君

金沢西RC 太田辰巳君、筧国彦君 疋田秀久君、新村利夫君

小堀甚九郎君、本多安司君 金沢南RC 清水礼二君、高桑明君

佐々木康雄君、柿木英夫君

務○友好委員会 4. 会

京都洛北RCとの友好会について 会員・ご夫人共に多数ご参加下さいま すようお願い申し上げます。

O例会委員会

次回8月25日の例会は夜間例会と致し ます。午後6時より

5. 幹事報告O8月定例理事会 本日例会終了後

O1978年R.I.東京大会仮登録受付中 1978年 5 月14日(日)~18日(木) 登録料 12,000円

Oガバナー月信配布

O金沢5RC会員名簿配布

6. 他クラブ例会変更お知らせ

〇金沢東RC 8月22日(月)午後6時 於 ホワイトハウス

7. 今日のニュース 福田首相、鳩山外相一行は、AS EAN拡大首脳会議に出席のあと、東南 アジア6ヶ国を歴訪し、東南アジア外 交の基本"福田ドクトリン"を発表した。

ロータリーエュース

京都洛北RCの当クラブ友好訪問について

下記により、9月3日出・4日回は、京都洛北RCが当クラブを友好訪問しますので、会員・ご夫人とも にご参加下さいますようご案内申し上げます。

9月3日(土) 友好懇親会

午後6時 於金城楼

会費 16,000円

9月4日(日) ゴルフコンペ

会費 15,000円

於 能登ゴルフクラブ

午前6時50分 パークホテル前出発

(マイクロバスにて)

午前 8 時30分スタート

午後4時 ゴルフ場出発

(マイクロバスにて)

妙成寺・千里浜なぎさドライブウエイ 等を観光して金沢で解散致します。

観光

会費 3,000円

午前10時 パークホテル前出発

会員の車にて、兼六園、大場・水野両会員の工房 等、市内の観光をします。



